

御 挨拶

第 24 回宮崎県特別支援教育研究連合研究大会に御参加いただき、誠にありがとうございます。また、この大会の開催に当たり、御協力いただきました、香川大学教育学部教授・同大学附属坂出小学校・附属幼稚園校長 坂井 聡 様をはじめ、分科会の講師の先生方、担当校の皆様方に対しましても、厚く御礼申し上げます。

今年度から、実施時期を変更し、2年に1回の開催となりました。また、午前に大会、午後は障がい種別による分科会で実施する形式も初の試みとなっています。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった第23回大会を担当された南那珂ブロックの先生方の思いを引き継ぎ、昨年度から準備に向けて実行委員会を立ち上げ準備を重ねて参りました。新型コロナウイルス拡大のため会議が中止され、メールや電話でのやりとりをとおして少しずつ前に進むような状況の中、事務局校や実行委員の先生方の御協力をいただき、オンライン・オンデマンド形式による開催として、本日を迎えることができました。

本大会は、「新しい時代の生きる力をはぐくむ みやざきの特別支援教育～一人一人の教育的ニーズに応え、持てる力を高める特別支援教育の充実～」を主題として、特別支援学校及び特別支援学級を設置する小・中学校の連携や特別支援教育の充実・振興を図ることなどを目的として開催されるものであります。近年、小学校・中学校での特別支援教室や通級の増加など、特別支援教育を必要とする児童・生徒への支援が急務となっています。

今大会において、全体会で坂井聡様による御講演「次への意欲につなげるために」を拝聴することで、知的障がいや発達障害等のある児童・生徒が意欲的に授業に参加するための示唆を多いに得られることと思います。また、障がい種別部会においてはまさに一人一人の教育的ニーズに応じた課題解決に資する数々の御講演をいただけるという充実の内容となっております。オンラインやオンデマンドによる御参加、御視聴をいただくことで多くの先生方にとって今後の指導へつなげていただけることと拝察いたします。本日の研究大会が先生方の指導力向上の一助となり、宮崎県の子どもたち一人一人へと還元されるものとなりますよう、心より祈念いたします。

最後になりましたが、本日は御参加いただきまして誠にありがとうございました。皆様方の今後のますますの御活躍をお祈りいたしまして、御挨拶とさせていただきます。

県特研連研究大会 実行委員会（西都・児湯エリア部会）より